

# 羊毛刺しゅうブローチのついた ハロウィンファブリックパネル



## 【作り方】

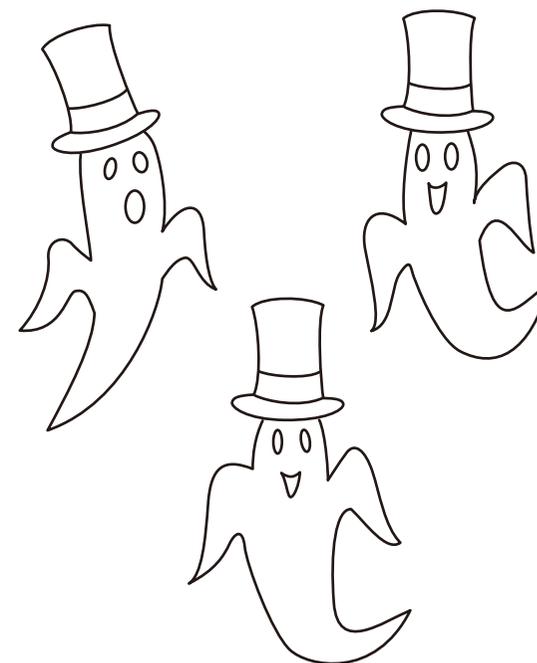
- ①ピーシングペーパーにモチーフの輪郭を写し、アイロンでシートフェルトに仮接着し、カットします。  
こうすると、しるしが付けにくいフェルトもキレイにカットできます。

こうもり／黒のフェルト



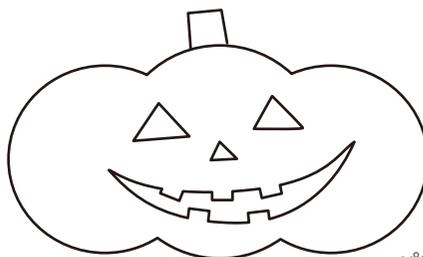
パフウール  
72-899 ブラック  
72-880 イエロー

おばけ／白のフェルト



パフウール  
72-899 ブラック  
72-895 ホワイト  
72-830 レッド  
72-858 ブルー

かぼちゃ／黄色のフェルト



パフウール  
72-878 オレンジ  
72-865 アイビーグリーン



## ●羊毛刺しゅうブローチ

### <用具>

フェルトパンチャー1本針  
フェルトパンチャー用マット  
カットワークはさみ  
ピーシングペーパー  
アイロン  
カッター  
手芸用ボンド

### <材料>

シートフェルト  
パフウール(色は右図)  
ブローチピン 20mm

- ②カットしたシートフェルトに羊毛刺しゅうをしていきます。  
 パフウールをよくほぐしてフェルトの上に置き、半立体になるように刺して行きます。  
 顔等の細部は写真を参考に、刺して行ってください。  
 かぼちゃはフェルト刺しゅうした後に、顔のパーツにカットしたシートフェルトをボンドでつけます。



パフウールはよくほぐして使います。



レリーフのようにこんもりとなるよう刺します。

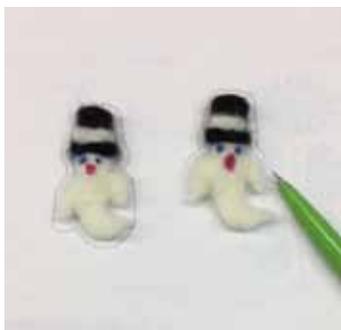


目などの小さい部分は、少量のパフウールを指先で丸めて刺します。



羊毛刺しゅうのできあがり。

- ③ブローチに仕上げます。刺しゅうより2mmくらい大きく輪郭を取り、フェルトを2枚カットします。  
 ピーシングペーパーに写して、フェルトに仮接着してカットするときれいに切れます。  
 1枚目のフェルトに②の羊毛刺しゅうをボンドで付けます。2枚目にブローチピンを入れる切れ目を  
 カッターで入れブローチピンを通し（向きに注意）1枚目のフェルトにボンドで止めます。



紙に羊毛刺しゅう+2mmくらいの輪郭をとります。  
 ※フェルティングによって形が変わるので刺しゅうが完成してから形を取ります。



### 【作り方】

①右の蜘蛛の巣の図案をむら染め布に写し、刺しゅう糸2本取りでステッチします。図案は、出来上がり線よりのばして、側面にも刺しゅうがあるようにします。

②熱接着両面シートに4ページの文字と建物の図案を写し（反転のまま写します）、黒のシーチングにアイロン接着しカットします。

建物の図案は左右と下側に5cmの折りしろを付けます。

③②のはくり紙をはがして、紫のむら染め布にアイロン接着します。お好みで、刺しゅうを加えます。

④布パネルを用意します。商品の説明書に沿って準備し、下敷きボードを貼ったらその上にキルト綿を二枚重ねて置き数カ所セロテープなどで仮止めします。

⑤③の布をかぶせて、説明書に沿って仕上げます。

⑥羊毛刺しゅうブローチをお好みの場所に付けて完成です。

→ブローチがつけにくい時は目打などを使うと留めやすいです。

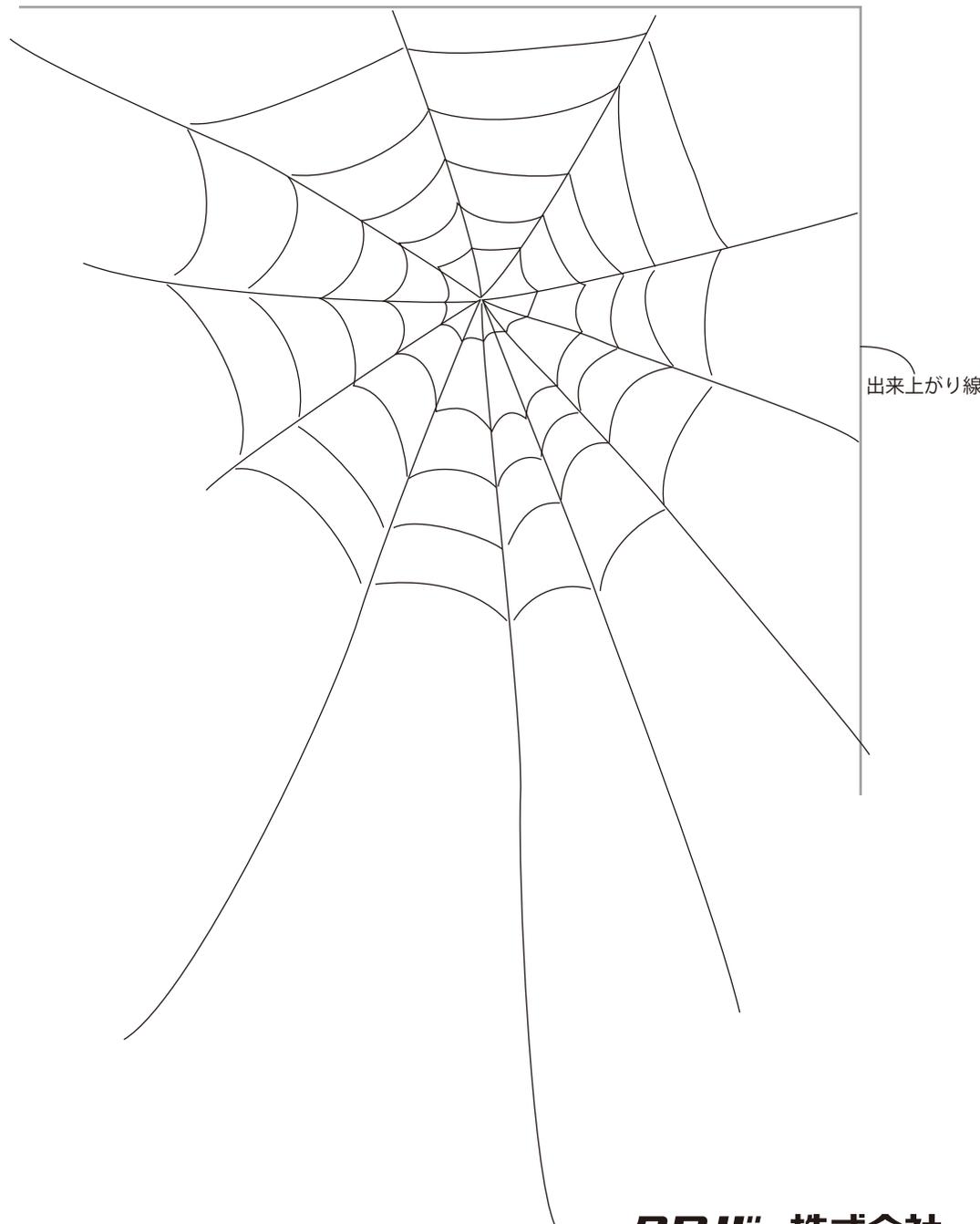
### ファブリックパネル

#### <用具>

布切はさみ  
カットワークはさみ  
アイロン  
熱接着両面シート  
刺しゅう針  
しるし付け用品

#### <材料>

布パネルフレームセット 30×30  
紫のむら染め布 40×40cm  
黒のシーチング 40×40cm  
キルト綿(厚手) 30×30cm 2枚  
25番刺しゅう糸



**クローバー株式会社**

羊毛刺しゅうブローチのついた ハロウィンファブリックパネル 4-3

